

社会福祉学科			介護福祉 専攻		
科目名: コミュニケーション技術Ⅱ			担当教員 氏名: 平田 洋介		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	1年次 後期	専門科目	演習	必修	介護福祉士国家試験受験資格(必修) 社会福祉主事任用資格
実務経験を用いてどのよう な授業を行っているか: 介護福祉士及び介護福祉施設の管理者としての経験から、多様な障害に合ったコミュニケーション及び、 チームにおけるコミュニケーションを担当する。					
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード
自分の意思や要求を相手に伝えることが困難になっている方に対し、障害の状態や原因を理解した上で、必要とされる技術を学ぶ。多職種協働におけるチームのコミュニケーション能力も養う。					コミュニケーション障害 チームのコミュニケーション
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号) 2. 5. 6. 7.		
A 知識・理解力	コミュニケーション障害の原因を理解する。				
B 専門的技術	障害の特性に合わせた技術を習得する。点字の基礎技術を習得する。				
F チームワーク・リーダーシップ	チームのコミュニケーション方法を理解し、実践できる能力を習得する。				
H コミュニケーション力	人間の心と行動を理解し、自己・他者とコミュニケーションができる。				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト: 80 %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: 20 %	
特記事項: その他の20%とは授業中に行う演習への取り組みの成果の評価です。グループワークなどを通してアクティブラーニングを意識した授業展開をします。					
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 第14回に最終評価について説明します。第15回目には評価を行い、そのまとめを行います。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 適宜演習で記入するワークシートやテストは、コメント記入・採点し返却する。					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な時間(分)	
①オリエンテーション コミュニケーション障害とは			【予習】教科書(コミュニケーション障害の理解、対応)を読む	予習・復習 30分	
②様々なコミュニケーション障害			【予習】ワークシート予習 【復習】教科書(特性に応じたコミュニケーションの実践)で読む	予習・復習 30分	
③視覚障害・聴覚障害の理解			【予習】ワークシート予習 【復習】教科書(特性に応じたコミュニケーションの実践)で読む	予習・復習 30分	
④構音障害・失語症の理解			【予習】ワークシート予習 【復習】教科書(特性に応じたコミュニケーションの実践)で読む	予習・復習 30分	
⑤認知症の理解とコミュニケーション			【予習】ワークシート予習 【復習】教科書(特性に応じたコミュニケーションの実践)で読む	予習・復習 30分	
⑥高次脳機能障害の理解 ICF心身機能の理解			【予習】ICFの確認【復習】授業資料の復習	予習・復習 30分	
⑦高次脳機能障害の理解とコミュニケーション技術			【予習】ICFの確認【復習】授業資料の復習	予習・復習 30分	
⑧知的障害者とのコミュニケーションを考える			【予習】ICFの確認【復習】授業資料の復習	予習・復習 30分	
⑨知的障害者とのコミュニケーションを考える 事例演習			【予習】ICFの確認【復習】授業資料の復習	予習・復習 30分	
⑩先天性の脳損傷と後天性の脳損傷			【予習】教科書脳損傷に関する箇所を読む	予習・復習 30分	
⑪家族との関係づくり			ワークシートを用いた予習復習	予習・復習 30分	
⑫家族関係と介護ストレスへの対応			国家試験問題の復習	予習・復習 30分	
⑬チームのコミュニケーション ～モチベーションを高める～			【予習】教科書(記録)を読む、ワークシート予習	予習・復習 30分	
⑭チームのコミュニケーション ～報告・連絡・相談、会議～			【予習】教科書(記録)を読む、ワークシート予習	予習・復習 30分	
⑮まとめ			まとめの授業資料の復習	予習・復習 30分	
使用テキスト: 最新介護福祉士養成講座「コミュニケーション技術」編集 介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規出版 ISBN978-4-8058-5765-6			その他参考文献など: 「改訂 失語症の人と話そう」(中央法規)、ICF国際生活機能分類		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 随時ワークシートを配布するので、ファイル等に保管し持参すること。また、演習内容の理解度や進行状況をみて、講義内容を一部変更します					